

様式（法第10条第1項関係）

2024年度 活動計算書

2024年 4月 1日から2025年 3月 31日まで

NPO法人 えひめ認知症予防クラブ

科 目	金 額 （単位：円）		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費 令和6年度	108,000		
正会員受取会費 令和7年度	93,000		
.		201,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	68,000		
施設等受入評価益	0		
ボランティア受入評価益	69,000		
.		137,000	
3 受取助成金等			
市補助金			
財団助成金			
.		0	
4 事業収益			
認知症予防啓発事業収益	180,000		
認知症予防活動事業収益	381,055		
人材育成事業収益	5,000		
.		566,055	
5 その他収益			
雑収入			
総会費(弁当代込み)			
受取利息	100		
.		100	
経常収益計			904,155
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
ボランティア受入評価費用	39,000		
.			
人件費計	39,000		
(2)その他経費			
謝金	32,000		
旅費交通費	5,000		
通信・運搬費	29,770		
支払い手数料	41,000		
消耗品費	193,714		
施設使用料	125,205		
図書費			
.			
その他経費計	426,689		

事業費計		465,689	
2 管理費			
(1) 人件費			
ボランティア受入評価費用 給与	30,000		
人件費計	30,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	6,700		
通信・運搬費	19,250		
支払い手数料	550		
印刷製本費	7,332		
施設使用料	54,820		
消耗品費	1,928		
web管理料	120,000		
広告宣伝費	20,000		
総会費(弁当代込み)	43,740		
.....			
その他経費計	274,320		
管理費計		304,320	
経常費用計			770,009
当期経常増減額			134,146
Ⅲ 経常外収益			
1 固定資産売却益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			134,146
前期繰越正味財産額			41,931
次期繰越正味財産額			176,077

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 設立当初の事業年度及び翌事業年度の活動予算書はそれぞれ別に作成する。
- 3 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時正味財産額としてその額を記載する。翌事業年度以降は、前年度の活動予算書に次期繰越正味財産額として掲げた額を、前期繰越正味財産額として記載する。
- 4 事業費及び管理費は、それぞれ人件費及びその他経費に区分したうえで、形態別に表示する。
- 5 特に、経常費用の規模（事業費＋管理費）でみた特定非営利活動に係る事業の割合、経常費用額に占める管理費の割合等は、特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性の判断材料となる。
- 6 2部作成する。

